

平成26年7月 日

南砺市長

田中幹夫 殿

要 望 書

H26-026-001

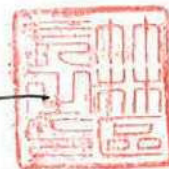
土木課維持係

山田地区自治振興会長 西井満年



竹林区長

森田利一



西島自治会長

篠島幹夫



貴殿平素から地域住民の生活環境の改善向上に積極的に関わり、厚く御礼申し上げます。

さて、南砺市竹林西島地内にある用水路の水を使った融雪道路につきまして長年これを活用してまいりましたが、下記のとおり近年この施設を維持運用してきた地域住民世帯の高齢化並びにこの施設自体が抱える諸課題が表面化してきており、今後この施設を継続的に維持運用していくことが困難となる状況にあります。

つきましては冬期間におけるこの区間の除雪等、ここに生活を営む世帯の生活環境維持に関する対策を講じて頂きたい、ここにご要望申し上げます。

記

1. 施設の概要

- ・この施設は昭和 42 年～47 年に実施された竹林地区圃場整備事業で設置された。
- ・融雪用の水は A 点水門（添付資料参照）から取り込み、B 点のグレーチングで道路に流れ出し、C 点までの約 300m の融雪を行い C 점에設置されているグレーチングで水路に戻る。

2. 施設の維持運用

- ・降雪時には関係 4 世帯間交代で水門の開閉を行ってきた。
- ・水量が少ない時には上流の JR 越中山田駅付近の大きなグレーチングをめぐり、ごみの除去など水量確保も行ってきた。

3. 施設自体が抱える課題

- ・C 点のグレーチング場所は除雪車が通り、除雪された雪で C 点のグレーチングを塞ぎ、一面水浸しとなって簡単に歩ける状態ではなくなる。
- ・そのため、早朝通学児童が通る前に除雪車で積み上がった雪の排除を行い、グレーチングを開けて排水作業を行ってきた。
- ・A 点の水門が経年劣化でかなり腐食の度合いが進み補修の必要がある。

4. 施設がもたらす危険性等

- ・極端に気温が低くなる日には当該道路の路面が一面凍り付き、滑って歩行者に危険を与える状況となる。
- ・流水時には道路幅が限られているため自動車が歩行者に水を跳ね掛ける。

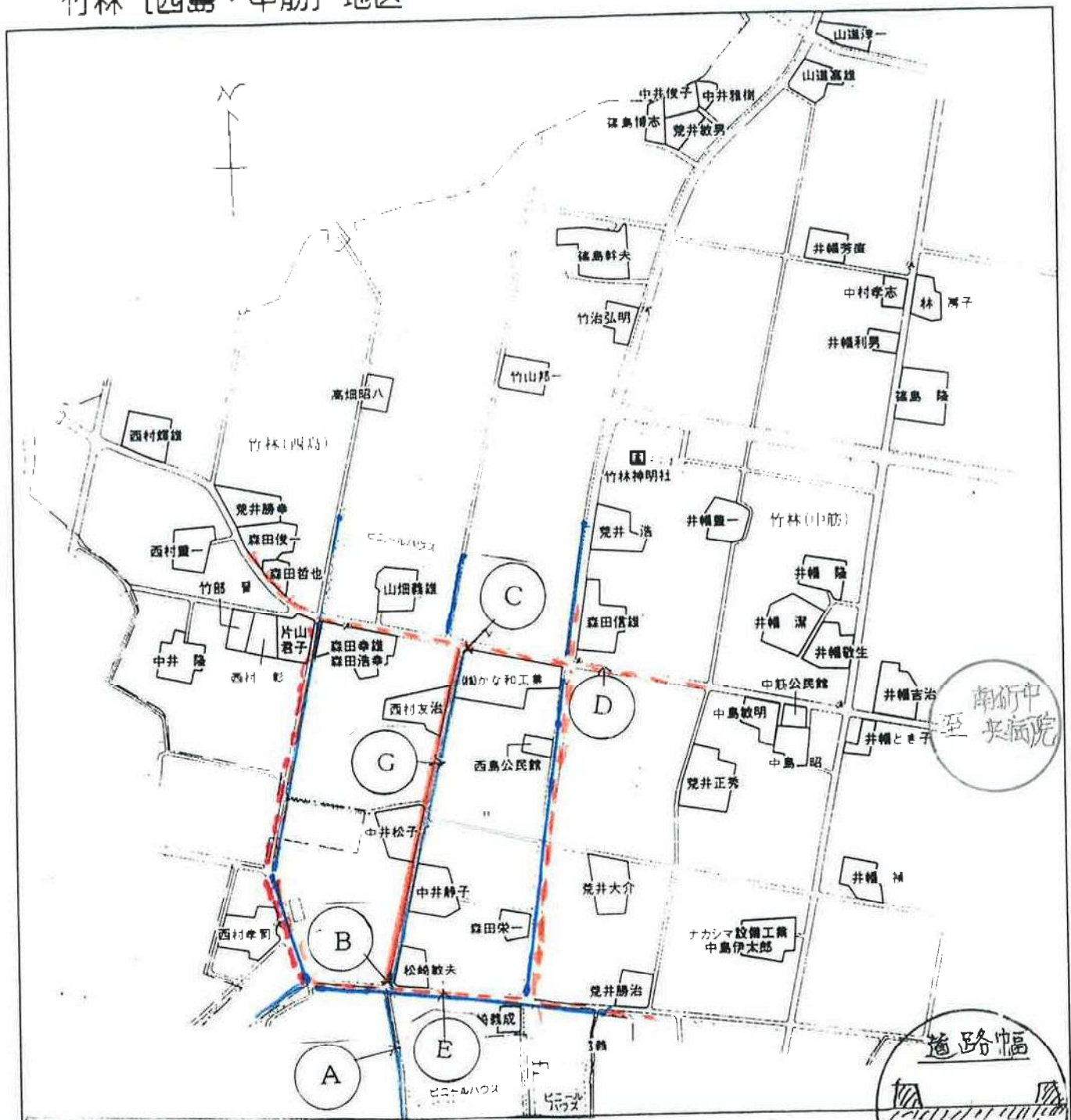
5. 今後の維持運用面の課題

- ・この施設を維持運用している関係世帯が高齢化している。

関係世帯：

以上

竹林〔西島・中筋〕地区



記号の説明

- A 水門と入水パイプ口
- C Bに同じ (しもて)
- E Dに同じ
- G 途中入水 (流水が少ない時)

- B グレーチング敷設 (かみて)
- D 除雪車が通る道路 (赤色点線)
- F BからCが融雪道路 (赤色実線)
- ※ 道路脇の青色は水路

A
水門と入水パイプぐち



B
かみでのグレーチング



E
東西に除雪車が通る





C
下手からかみてへの
全景とグレーチング



D
除雪車が通る



C
しもてのグレーチング

施設概要

除雪車が通ると
グレーティングふさぎ
10m位水がたし
たまる



地図の④

途中からの流水
けみから水の流が
少ないとき



道幅測定

3mぐらい

